



令和2年11月16日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部総務広報課長

宮崎大学公開講座「“和合の郷”土呂久に学ぶ環境学」の実施について

平素より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

このたび、本学公開講座の一環として、「“和合の郷”土呂久に学ぶ環境学」を実施することとしました。（詳細は別紙のとおりとなります）

本講座は、記録作家の川原一之氏が講師を務め、（地元の小学校教諭の調査によって公害が発覚して来年で50年の節目を迎える。）高千穂町岩戸の土呂久地区において、慢性ヒ素中毒症などが引き起こされた公害について振り返りながら、現在は過疎や少子高齢化などの問題を抱えている同地域のこれからについて理解を深めることを目的として、今回初めて本学において実施するものです。

本学としましては、この公害問題が発生した事実を風化させない取組を進めることで、これからも安全で明るい地域づくりに貢献していくこととしておりますので、取材についてご検討いただければ幸いです。

☆ 日 時：2020年11月21日（土）・28日（土）・12月5日（土）（全3回）

☆ 時 間：14:00～15:30

☆ 受講料：無料

☆ 定 員：20名

☆ 場 所：オンライン開催 まちなかキャンパス（若草通）またはご自宅などで受講可能

☆ 講 師：記録作家 川原 一之

① 問い合わせ先

宮崎大学産学・地域連携センター 後田

E-mail: m-chiiki@of.miyazaki-u.ac.jp

Tel : 0985-58-7188

② 発信元

宮崎大学企画総務部総務広報課広報係

TEL : 0985-58-7114 FAX : 0985-58-2886

“和合の郷”土呂久に学ぶ環境学 — 和合・公害・過疎の村落史 —

高千穂町土呂久は、祖母・傾山系にいだかれた美しい谷間の集落です。江戸時代は銀山として繁栄して九州一の大富豪をうみ、大正中期から昭和中期は猛毒亜ヒ酸の製造による公害被害を経験し、現代は過疎・少子高齢化・獣害に直面しています。土呂久の数千年の歴史を振り返りながら、山間の集落の活性化について考えます。

第1回

11月21日(土)

テーマ：
和合の郷

第2回

11月28日(土)

テーマ：
公害の教訓

第3回

12月5日(土)

テーマ：猪鹿
(ちょうく)
の藺

3回シリーズで14:00-15:30

オンライン講座で開催します！

講師：川原 一之（記録作家）

場所：オンライン開催（Zoom配信予定）

宮崎大学 まちなかキャンパス（若草通アーケード内）

または ご自宅等での聴講をお選びいただけます

受講料：無料

※講師は別会場からの配信となります

対象：高校生以上 定員：20名（会場受講は14名）

公害、環境問題、山村活性化に興味がある方など、どなたでも大歓迎です！

受講希望の方は、ホームページよりお申し込み下さい。

宮崎大学 公開講座

検索

申込先：宮崎大学産学・地域連携センター

TEL：0985-58-7188（平日10:00-16:00）

MAIL: m-chiiki@of.miyazaki-u.ac.jp

